

平成 30 年 10 月 9 日

原子力災害医療（被ばく医療）機関
病 院 長 各位

広島大学緊急被ばく医療推進センター長
神 谷 研 二
(公印省略)

平成 30 年度第五回「原子力災害時医療中核人材研修（広島大学）」について

日頃より高度被ばく医療支援センター業務等にご協力いただきありがとうございます。
弘前大学、福島県立医科大学、広島大学、長崎大学、量子科学技術研究開発機構放射線医学総合研究所の 5 機関は、原子力規制委員会から指定を受けている高度被ばく医療支援センターとして、原子力災害時医療中核人材研修を実施しております。本研修は、原子力災害拠点病院の施設要件の一つである「原子力災害に対する中核人材」を育成することを目的として、医師・看護師・診療放射線技師等を対象としております。

広島大学は全 6 回の同研修のうちの第五回目を担当いたします。内容につきましては別添の募集要項をご参照いただき、貴病院より、本研修受講対象者をご推薦賜りますようお願い申し上げます。

今年度の全 6 回の研修スケジュールは裏面をご参照ください。本学以外での募集の詳細につきましては、それぞれの主催者より案内・募集要項が送付されますので、それらに基づいてお申込みいただきますようお願い申し上げます。

なお、原子力災害拠点病院の施設要件として受講が要求される研修としては、量子科学技術研究開発機構放射線医学総合研究所の「NIRS 被ばく医療セミナー」もしくはこれと同等と認められる研修もあります。

広島大学 緊急被ばく医療推進センター 事務局
TEL : 082-257-5398 FAX : 082-257-5403
e-mail : iryo-hibaku-jimu@office.hiroshima-u.ac.jp
iryo-hibaku@office.hiroshima-u.ac.jp

平成 30 年度「原子力災害時医療中核人材研修」開催スケジュール

	実施日	主催・開催場所	定員
第一回	6 月 13 日 (水) ～15 日 (金)	量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所 (開催場所：千葉県)	20 名
第二回	8 月 1 日 (水) ～3 日 (金)	福島県立医科大学 (開催場所：福島県)	20 名
第三回	9 月 19 日 (水) ～21 日 (金)	量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所 (開催場所：千葉県)	20 名
第四回	11 月 14 日 (水) ～16 日 (金)	弘前大学 (開催場所：青森県)	20 名
第五回	12 月 10 日 (月) ～12 月 12 日 (水)	広島大学 (開催場所：広島県)	20 名
第六回	平成 31 年 1 月 21 日 (月) ～23 日 (水)	長崎大学 (開催場所：長崎県)	20 名

国立大学法人広島大学
平成 30 年度 原子力施設等防災対策等委託費事業
平成 30 年度 第五回「原子力災害時医療中核人材研修」募集要項

本研修は、原子力規制庁より平成 30 年度原子力施設等防災対策等委託費事業として国立大学法人 広島大学（以下、「広島大学」）及び他の 4 つの高度被ばく医療支援センターが受託し、年間 6 回開催される予定です。本募集要項は、広島大学が主催する第五回についてのご案内となります。

1 目的

「原子力災害拠点病院」は、災害拠点病院であることを要件として指定されることになっており、24 時間緊急対応し、災害発生時に被災地内の傷病者等の受入れ及び搬出を行うことが可能な体制が求められています。本研修は原子炉施設等が立地する道府県等において、原子力災害が起きた際にも、医療拠点となる病院として機能できる様に、放射線による被ばくや放射性物質による汚染を含む被災者の受入れ対応などについて高度・専門的な知識と技能を習得し、中心的役割を担える中核人材等の養成を目的とする専門的な教育研修です。

※「原子力災害拠点病院」の施設要件については、「原子力災害拠点病院等の施設要件」（平成 30 年 7 月 原子力規制庁）を参照してください。

2 対象者

原子力災害拠点病院もしくはその候補となる病院の医師、看護師、診療放射線技師等

3 募集人員及び研修期間

募集人員 20 名

研修期間 第五回：平成 30 年 12 月 10 日（月）～平成 30 年 12 月 12 日（水）
（3 日間の日程）

4 実施場所

〒734-8553 広島県広島市南区霞 1-2-3

広島大学病院大会議室ほか

交通：JR 広島駅より広島電鉄バス 5 号線

「大学病院」行き → 「大学病院（終点）」下車

所用時間：約 15 分 ※所要時間は時間帯・道路状況により異なります。

5 研修科目

別記 時間表（案）のとおり

到達目標

- 現場での除染処置がなく、汚染の程度が不明な患者でも受入れることができる
- 原子力災害拠点病院における医療チームの中心的メンバーとなることができる
- 被ばくした患者に関し、自身の病院で何が対応可能か、何を院外に依頼するかを判断できる

カリキュラムの特徴

- 複合災害、大規模災害等による原子力発電所の事故も含め、原子力災害に伴う放射線事故を想定
- 想定問題を医療及び線量評価の面からグループ討議する机上演習
- 患者受入れ・除染処置等を含めた実習

6 受講料

無料

※本研修は原子力災害時の医療体制整備に資するため、原子力規制庁からの委託事業の一環として実施され、原子力災害時の医療拠点となる病院の中核人材等養成のための教育研修と位置づけられています。

7 交通費・宿泊費について

本学の旅費規定に従い、交通費及び宿泊費を支給致します。支給詳細については決定後お知らせ致します。

8 申込受付期間

第五回：平成30年10月15日（月）～平成30年10月31日（水）

9 申込要領

- (1) 同封の申込書にて、郵送またはメール（申込書添付）でお申し込み下さい。

【郵送】

送付封筒の表には「第五回 中核人材研修申込書」と朱書きして下さい。

申込締切日 第五回：平成30年10月31日（水）当日消印有効

【電子メール】

件名に「第五回 中核人材研修申込書」と入れて下さい。

電子メール送信後、3営業日以内に返信がない場合はご連絡ください。

メール宛先：iryo-hibaku-jimu@office.hiroshima-u.ac.jp

申込締切日 第五回：平成30年10月31日（水）

※申込書の電子媒体（Excel）が必要な方は、件名に「中核人材研修申込書」と入れ、上記メール宛先までご連絡ください。

- (2) 本研修の受講には所属長の承認が必要です。申込書の所定の欄にご記入下さい。
- (3) 同一組織から複数名応募の場合は申込書をコピーしてお使い下さい。推薦順位がある場合は、受講理由欄へ「推薦順位〇位」を記入して下さい。
- ※まとめて応募する場合でも1人1枚の申込み用紙が必要となります。

10 受講決定通知

- (1) 研修開始日の2週間前までに所属長及び本人宛に結果を文書で通知します。応募者多数の場合には受講人数を調整させていただくことがあります(受講決定は、先着順ではありません)。なお、研修開始日の2週間前を経過後も通知文が届かない場合は問い合わせ先までご連絡下さい。
- (2) 受講決定者には経費支払いに関する情報及び書類、研修日程等受講に必要な諸事項を同封します。
- (3) 受講決定後でも社会通念上相当とする理由がある場合は受講決定を取り消す場合があります。
- (4) 受講決定後の参加申込みの取り消しは、原則として認めませんが、やむを得ない事情による場合には「辞退届」の提出が必須となります。

11 問い合わせ先及び申込書送付先

〒734-8553 広島県広島市南区霞 1-2-3

広島大学 緊急被ばく医療推進センター

Tel : 082 (257) 5398 (ダイヤルイン)

Fax : 082 (257) 5403

E-mail : iryo-hibaku-jimu@office.hiroshima-u.ac.jp

お申込における個人情報の取り扱いについて

お申込に際してご記入いただきました氏名、住所等の個人情報は、本学の個人情報保護規程に基づき厳重に取り扱い、本研修の受講記録として管理・保管すること及び、下記の利用目的以外では一切使用致しません。

- ① 原子力施設立地・隣接道府県からの受講記録照会のため
- ② 受講者への連絡のため
- ③ 講師への情報提供のため
- ④ 研修終了後のフォローアップのため
- ⑤ その他研修業務の遂行のため

平成 30 年度 第五回 原子力災害時医療中核人材研修 時間表 (案)

期間：平成 30 年 12 月 10 日 (月) ～12 月 12 日 (水)

実施：広島大学 緊急被ばく医療推進センター

講義場所：広島大学病院大会議室ほか

時 間		講義タイトル
1 日目 12 月 10 日 (月)		
9:00 - 9:30	0:30	開講式/ガイダンス/プレテスト (アンケート)
9:30 - 10:10	0:40	イントロダクション：緊急被ばく医療とは
10:10 - 10:20	0:10	休 憩
10:20 - 11:20	1:00	放射線の基礎とその健康影響
11:20 - 11:30	0:10	休 憩
11:30 - 12:30	1:00	外部被ばくと内部被ばく線量評価
12:30 - 13:20	0:50	昼 食
13:20 - 14:30	1:10	放射線事故事例：歴史的事例、最近の事例
14:30 - 14:40	0:10	休 憩
14:40 - 17:00	2:20	計測実習 (一部デモ)
2 日目 12 月 11 日 (火)		
9:00 - 10:00	1:00	原子力災害時の住民対応における医療対応
10:00 - 10:10	0:10	休 憩
10:10 - 11:40	1:30	病院における初期対応
11:40 - 12:20	0:40	ホールボディカウンタ等見学
12:20 - 13:20	1:00	昼 食
13:20 - 17:20	4:00	実習：被ばく者への対応
3 日目 12 月 12 日 (水)		
9:00 - 11:50	2:50	机上演習：放射線事故時の医療
11:50 - 12:40	0:50	昼 食
12:40 - 13:40	1:00	放射線事故時のメンタルヘルス
13:40 - 13:50	0:10	ポストテスト
13:50 - 14:10	0:20	総合討論
14:10 - 14:20	0:10	修了式
14:20 - 15:00	0:40	補講

(注) 時間表は随時見直されていますので、変更があることをお含みおき下さい。
 講義及び実習は、予定より延びることがありますので、ご承知置き下さい。
 3 日目の終了時間は最大で 1 時間程度延長されることがあります。

平成30年度 第五回「原子力災害時医療中核人材 研修」申込書

*必須記入項目

(申込日) 平成 年 月 日

* (ふりがな)		*性別	*年齢	この欄は記入しないでください		
*申込者氏名		<input type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/> 男	満 才	受付	No. 年 月 日	判 定
*所 属 先 (注1)	所属機関名					
	部 課 名					
	所 在 地	〒				
	P C E-mail (注1) ()					
結果通知送付先 ※所属先以外への 送付希望の場合に ご記入ください。	宛 名					
	所 在 地	〒				
*緊急時連絡先 (注2)	携帯電話 (- -)					
職 歴 (注3)						
*現在の職務内容						
*職 種	①医師 ②看護師 ③診療放射線技師 ④その他 () その他の場合職種をご記入ください。					
受講理由(注4)	*(本人) 所属機関 (推薦順位 位、同一機関から複数名応募の場合に記入)					
R I または放射 線に関する研修 歴 (注5)						
資 格 等(注6)						
受講履歴 (注7)	<input type="checkbox"/> あり 第 回N I R S被ばく医療セミナー <input type="checkbox"/> なし					
*上記の者の受講を申し込みます。 年 月 日 (注8) 所属機関名 所属長役職 所属長氏名						

※記載にあたっては裏面を参照のこと。

【送付先】〒734-8553 広島県広島市南区霞1-2-3

広島大学 緊急被ばく医療推進センター

電話(直通) :082 (257) 5398

E-mail : iryo-hibaku-jimu@office.hiroshima-u.ac.jp

(注1) E-mailアドレスは携帯不可です。申込者本人の職場か自宅のアドレスを記入してください。
(事務連絡に使用します。)

(注3) R.1 または放射線に関する職歴を記入してください。
(なければ記入しなくて結構です。)

(注5) R I または放射線に関する研修歴を記入してください。
(なければ記入しなくて結構です。)

(注8) 申込者は代表者のほか、申込者直属の部課長等でも結構です。
その際は、〇〇部長、〇〇課長等の肩書きを「所属長」の行に記入してください。